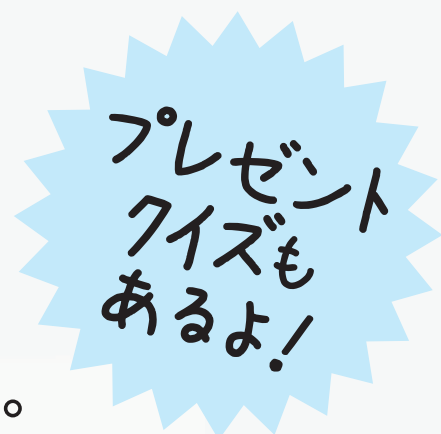




昨年末掲載の新聞広告にたくさんのご意見をありがとうございます。

あのミラバケッソ広告のつづきです。



「クラレ」という社名の由来は？

はい、ビシッ!とお答えします。クラレの前身である「倉敷絹織株式会社」は、1926年に岡山県倉敷に誕生しました。その目的は、化学繊維レーヨンの事業化でした。1949年には社名を「倉敷レイヨン株式会社」と変えましたが、その後の積極的な海外進出や多方面への事業展開により、社名にレーヨンという言葉そのまますることがふさわしくなくなってきました。そこで、1970年に倉敷の「クラ」とレーヨンの「レ」をとり、現在の「株式会社クラレ」になったのです。ちなみに、レーヨンは2001年2月に生産を停止しました。現在、本社組織の中心は東京にあります。

え?ミラバケッソって商品名じゃないの!?

大変多かったご意見ですが、ミラバケッソは商品名ではありません。ミラバケッソとは、クラレのキャッチフレーズ「未来に化ける新素材」の略で、私たちが独創的な化学技術でつくり出す製品の総称なのです。実は、クラレのミラバケッソはすでにみなさんの身の周りに溢れています。毎日目にするモノや身に着けたり、食品を入れたりするモノなどなど。様々なモノに使われながら、社会のため、みなさんのため、より便利でより快適に思える未来に化けつつけています。

化学メーカーなんですね。
繊維会社かと思ってました。

創業以来、クラレは化学繊維の製造販売が主力でした。その製造には化学技術が不可欠であり、クラレが本格的に化学メーカーへの道を歩み始めたのは当然の流れでした。国産技術による初の合成繊維ビニロンの原料として開発したポリアル樹脂をきっかけに高分子・合成技術を発展させ、次々と新しい樹脂や化学品を世に送り出してきました。つまり、繊維からスタートした化学メーカーなのです。



世界でクラレしか作っていない製品があることにビックリ!

それは、耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ〉のことですね。クラレが世界で唯一製造できるエンジニアリングプラスチックです。最近注目を集めているLED液晶テレビにも、耐熱性に加え黄変しにくいことから、LED反射板用途で採用されています。クラレは、〈ジェネスタ〉をはじめ、独創的な化学技術による「ナンバーワン」「オンリーワン」の製品を数多く擁しています。



「クラレちゃん」グッズも
プレゼントしてください!

たくさんの熱いご要望にお応えて…プレゼントクイズを実施します!これから出題するクイズに正解された方の中から抽選で、「民族衣装クラレちゃんプチマスコット」を500名様にプレゼント! 5カ国の民族衣装の中から好きなクラレちゃんを1つお選びいただけます。クイズのヒント&応募はクラレのホームページで! <わしくはこちら→<http://www.kuraray.co.jp>

Q. 耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ〉が
事業化されたのは何年でしょう?



ランドセルをアフガニスタンに
贈る活動に、大感動です!

思わずニンマリするようなご意見、うれしいです。クラレの人工皮革〈クラリーノ〉は、ランドセル用素材として7割以上のシェアを占めています。そんな私たちが行っているキャンペーンが「ランドセルは海を越えて」。全国のみなさんから送られてくる使用済みのランドセルをアフガニスタンなど物資が不足している国に贈る国際社会貢献プログラムです。日本のランドセルがアフガニスタンの子どもたちの未来に化けていく。これも、ひとつのミラバケッソかもしれません。この活動について、<わしくはこちら→<http://www.kuraray.co.jp/csr/randoseru.html>

